

身体障害者診断書・意見書（呼吸器機能障害用）

氏 名	明治 大正 昭和 平成	年	月	日生	男 ・ 女
住 所					
① 障害名（部位を明記）	呼吸器機能障害				52001 52003 52004
② 原因となった 疾病・外傷名					交通、労災、その他の事故、戦傷 戦災、疾病、先天性、その他（ ）
③ 疾病・外傷発生年月日	昭和 平成	年	月	日	場 所
④ 参考となる経過・現症（エックス線写真及び検査所見を含む）					
障害固定又は障害確定（推定） 昭和 平成 年 月 日					
⑤ 総 合 所 見					
[将来再認定 要 ・ 不要] 再認定年月 平成 年 月					
⑥ その他の参考となる合併症状					
上記のとおり診断する。併せて以下の意見を付す。 平成 年 月 日 指定医師勤務先 (所在地・名称・電話番号) 診療担当科名 科 医師氏名 ㊟					
身体障害者福祉法第15条第3項の意見 〔障害程度等級についても参考意見を記入〕 障害の程度は、身体障害者福祉法別表に掲げる障害に ・ 該当する (級相当) ・ 該当しない					

- 〔注意〕 1 障害名には現在起っている障害、例えば両眼失明、両耳ろう、右上下肢麻痺、心臓機能障害等を記入し、原因となった疾病には、角膜混濁、先天性難聴、脳血管障害、僧帽弁膜狭窄等原因となった疾患名を記入してください。
- 2 障害区分や等級決定のため、高槻市社会福祉審議会から改めて診断内容についてお問い合わせする場合があります。

呼吸器の機能障害の状況及び所見

(該当するものを○でかこむこと)

1. 身体計測

身長 cm 体重 Kg

2. 活動能力の程度

ア 階段を人並みの速さでのぼれないが、ゆっくりならのぼれる。

イ 階段をゆっくりでものぼれないが、途中休みながらのぼれる。

ウ 人並みの速さで歩くと息苦しくなるが、ゆっくりなら歩ける。

エ ゆっくりでも少し歩くと息切れがする。

オ 息苦しくて身のまわりのこともできない。

3. 胸部エックス線写真所見 (平成 年 月 日)

ア 胸膜癒着 (無・軽度・中等度・高度)

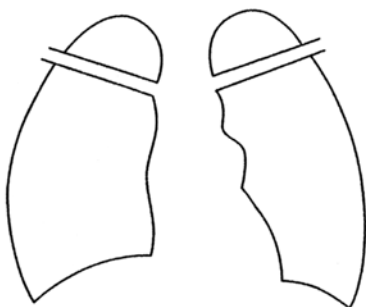
イ 気腫化 (無・軽度・中等度・高度)

ウ 線維化 (無・軽度・中等度・高度)

エ 不透明肺 (無・軽度・中等度・高度)

オ 胸郭変形 (無・軽度・中等度・高度)

カ 心・縦隔の変形 (無・軽度・中等度・高度)



4. 換 気 機 能 (平成 年 月 日)

- ア 予 測 肺 活 量 ml
イ 1 秒 量 ml
ウ 予測肺活量 1 秒率 $\cdot \% (= \frac{イ}{ア} \times 100)$
(ア・ウについては、次のノモグラムを使用すること。)

5. 動 脈 血 ガ ス (平成 年 月 日)

- ア O_2 分圧: $\cdot$ Torr
イ CO_2 分圧: $\cdot$ Torr
ウ pH : $\cdot$
エ 採血より分析までに時間を要した場合: 時間 分
オ 耳朶血を用いた場合: []

6. 動脈血ガスの測定条件

- ア O_2 の吸入流量又は濃度
流 量 $l/\text{分}$
濃 度 パーセント
イ 運動付加後又は安静時の別 (いずれかを○で囲む)
運動付加後 $\cdot$ 安静時

7. その他の臨床所見

ノモグラムの使い方

- (A)と(C)から、(B)上にBaldwinの予測式による予測肺活量が得られる。
(B)と(D)とから(E)上に予測肺活量に対する1秒率が得られる。
- (D)を1秒量の代りに実測肺活量とすれば、(B)と(D)から(E)上にパーセント肺活量が得られる。
- (B)に実測肺活量を代入すれば(B)と(D)とから(E)上に通常の1秒率が得られる。

ノモグラム

